

平成18年度ホームヘルプサービス事業経営セミナー開催要綱

1. 趣 旨

介護保険制度改正により、平成18年4月からホームヘルプサービス事業を取り巻く現状は大きく変化しました。予防重視型システムや地域包括ケア体制等が確立されつつある中で、ホームヘルプサービス事業所に求められる社会的役割は、これまで以上に大きくなっています。

そこで、今回の研修では、コンプライアンス（法令遵守）の重要性を再確認するとともに、制度改正等を踏まえ、利用者には選ばれる事業所であり続けるための人材育成や事業戦略等について学ぶことを目的とします。

2. 日 時：平成18年12月18日（月） 10：00～16：20

3. 場 所：北海道自治労会館 4階 ホール
（札幌市北区北6条西7丁目 TEL011-747-1457）

4. 参加対象：訪問介護事業所経営者、管理者等

5. 参加定員：200名

6. 参加費：北海道ホームヘルプサービス協議会会員・準会員 5,000円
上記以外の方 10,000円

7. 日 程：

9:30	10:00	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20
受付	開会	説明	講義1	休憩	講演2	休憩	講演3	閉会

8. 内 容：

開 会（10：00～10：10）

説 明「ホームヘルプサービス事業所の法定労働条件確保」（10：10～10：40）

講 師：板倉 満氏（札幌中央労働基準監督署 第一方面主任監督官）

平成16年8月27日に通達された基発第0827001号「訪問介護労働者の法定労働条件の確保について」を中心に、ホームヘルプサービス事業所が遵守すべき法定労働条件について、再確認します。

講義1「ホームヘルプサービスを取り巻く状況について」(10:40~12:10)

講師：渋谷 篤男氏(全国社会福祉協議会地域福祉部 部長)

介護保険制度改正等を踏まえたホームヘルプサービスの現状と課題および戦略について、お話しいただきます。

講義2「ホームヘルプサービスの質の向上と人材育成」(13:10~14:40)

講師：橋本 泰子氏(大正大学人間福祉学部 教授)

今回の制度改正では、人材要件等による特定事業所加算の創設や3級ヘルパーの減算率引き上げが実施される等、人材はホームヘルプサービス事業所のクオリティを図る基準のひとつになっています。今後のホームヘルプサービス事業所は人材育成にどう取り組むべきか、お話しいただきます。

講義3「ホームヘルプサービス事業所の事業戦略」(14:50~16:20)

講師：田中 雅人氏(株式会社コムスン北海道東北支社 支社長)

永続的なサービス提供のためには、長期的なビジョンのもとに、事業戦略を考えなければなりません。そこで、現状を踏まえ、これからのホームヘルプサービス事業所は、どのような対策を講じるべきか、民間事業所の視点から事業経営のあり方についてお話しいただきます。

閉会(16:20)

9. 参加申込みについて

別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、平成18年12月11日(月)までに下記あてにFAXでお申し込みください。なお定員を超える申込みがあった場合には本会会員を優先のうえ先着順とし、参加出来ない方につきましては、12月14日(木)までにお電話などでご連絡させていただきます。

10. お問い合わせ・お申し込み

北海道ホームヘルプサービス協議会事務局

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目1 かでる2.7 3階

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課内(担当:池亀)

TEL 011-241-3976(代)/241-3977(直)

FAX 011-271-0459

E-MAIL d-homehelp@dosyakyo.or.jp